



# 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 関西スーパーマーケット  
 コード番号 9919 URL <http://www.kansaisuper.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役総務本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 井上 保  
 (氏名) 玉村 隆司

TEL 072-772-0341

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	84,410	2.0	877	△38.3	1,060	△35.4	289	△54.1
21年3月期第3四半期	82,763	—	1,422	—	1,641	—	631	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	10.25	—
21年3月期第3四半期	22.34	22.30

(注) 営業収益は売上高に営業収入を加えたものです。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	54,980	24,899	45.3	880.42
21年3月期	51,006	25,009	49.0	884.26

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 24,899百万円 21年3月期 25,009百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
22年3月期	—	8.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

21年3月期期末配当金の内訳 普通配当 8円00銭 記念配当 2円00銭

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	112,300	2.9	1,420	△27.2	1,590	△28.0	370	△61.2	13.08

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 28,740,954株 21年3月期 28,740,954株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 458,889株 21年3月期 458,011株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 28,282,263株 21年3月期第3四半期 28,283,644株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融不安による景気の急激な悪化は峠を越えつつあるものの、雇用環境や個人消費については引き続き厳しい状況で推移しました。

当小売業界におきましても、消費者の節約志向や生活防衛意識の高まりから低価格競争が激化し、非常に厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと、当社グループは徹底した衛生管理による食の安全と、鮮度の良い商品を安く売り続けることに注力してまいりました。

また、当期は関西スーパーマーケット創業50周年にあたり、今日までご愛顧いただいたお客様への感謝の気持ちをこめて「めっちゃ安特価」「50%引きセール」「たすかる値」「記念ロゴマーク入り商品」などの特別企画を実施しております。

店舗の新設については、平成21年4月に川西店（兵庫県川西市）、6月に倉治店（大阪府交野市）を開店いたしました。

既存店強化策としては、平成21年4月にベルタ店（大阪市阿倍野区）、6月にレ・アール店（神戸市北区）、9月に小野原店（大阪府箕面市）、落合店（神戸市須磨区）の売場改装を行い、店舗の活性化を図りました。

一方では、今後の損益改善のための企業体質強化策として、好立地への新規出店と並行して、赤字店舗の閉鎖を進めることとし、店舗閉鎖にともなう損失に対して引当金を計上いたしました。

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の営業収益は、844億10百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は8億77百万円（前年同期比38.3%減）、経常利益は10億60百万円（前年同期比35.4%減）、四半期純利益は2億89百万円（前年同期比54.1%減）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は549億80百万円となり、前連結会計年度末比39億73百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加額54億7百万円、売掛金の減少額4億98百万円、有価証券の売却等による減少額4億70百万円、差入保証金の減少額4億71百万円によるものであります。なお、純資産は248億99百万円となり、前連結会計年度末比1億9百万円の減少となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少額2億19百万円、その他有価証券評価差額金の増加額1億10百万円によるものであります。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は105億96百万円となり、前連結会計年度末と比較して51億7百万円の増加となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、68億75百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益6億16百万円、減価償却費10億12百万円の計上、また金融機関休業日の影響等による仕入債務の増加42億59百万円等があったことによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、5億58百万円の支出となりました。これは主に、差入保証金の回収による収入7億12百万円等があった一方、有形固定資産の取得による支出12億64百万円等があったことによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、12億9百万円の支出となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出6億50百万円、配当金の支払額4億96百万円等があったことによるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては、平成21年10月17日に公表いたしました連結業績予想からの変更はありません。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分しております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,006,243	5,598,697
売掛金	982,819	1,481,169
有価証券	49,678	519,944
商品	2,252,384	2,120,771
貯蔵品	31,539	29,986
繰延税金資産	369,837	383,640
その他	1,219,372	1,771,790
流動資産合計	15,911,874	11,906,000
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,319,529	7,435,196
機械装置及び運搬具（純額）	145,836	141,796
工具、器具及び備品（純額）	698,879	689,638
土地	12,926,258	12,917,144
リース資産（純額）	635,876	117,728
建設仮勘定	641,107	343,701
有形固定資産合計	22,367,487	21,645,206
無形固定資産	250,990	197,490
投資その他の資産		
投資有価証券	3,191,353	3,038,908
差入保証金	10,485,858	10,957,176
繰延税金資産	679,878	819,165
その他	2,483,570	2,841,809
貸倒引当金	△390,956	△399,683
投資その他の資産合計	16,449,704	17,257,376
固定資産合計	39,068,182	39,100,074
資産合計	54,980,057	51,006,074

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,489,365	6,229,506
短期借入金	1,800,000	1,800,000
1年内返済予定の長期借入金	5,600,000	850,000
未払法人税等	167,847	25,752
賞与引当金	300,863	759,047
店舗閉鎖損失引当金	427,166	—
その他	3,576,044	3,418,964
流動負債合計	22,361,287	13,083,270
固定負債		
長期借入金	1,800,000	7,200,000
退職給付引当金	1,037,099	1,039,048
事業整理損失引当金	691,508	803,999
長期預り保証金	3,471,980	3,631,056
その他	718,212	239,292
固定負債合計	7,718,800	12,913,397
負債合計	30,080,088	25,996,667
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,277,333	7,277,333
資本剰余金	8,321,237	8,321,237
利益剰余金	9,548,922	9,768,172
自己株式	△279,745	△279,040
株主資本合計	24,867,748	25,087,703
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32,219	△78,297
評価・換算差額等合計	32,219	△78,297
純資産合計	24,899,968	25,009,406
負債純資産合計	54,980,057	51,006,074

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	81,237,339	82,745,604
売上原価	61,881,181	63,230,875
売上総利益	19,356,158	19,514,729
営業収入	1,525,753	1,665,127
営業総利益	20,881,912	21,179,857
販売費及び一般管理費		
販売費	2,632,910	2,405,900
従業員給料及び賞与	7,638,430	7,856,722
賞与引当金繰入額	309,936	299,223
退職給付費用	255,794	350,304
福利厚生費	1,010,896	1,118,271
減価償却費	866,446	1,012,700
賃借料	3,674,776	3,813,666
その他	3,070,602	3,445,895
販売費及び一般管理費合計	19,459,794	20,302,683
営業利益	1,422,117	877,173
営業外収益		
受取利息	25,464	25,258
受取配当金	65,238	28,580
有価証券売却益	10,889	—
受取手数料	84,404	93,739
テナント退店違約金受入益	12,093	31,480
設備負担金受入益	47,442	25,157
その他	109,066	103,394
営業外収益合計	354,598	307,612
営業外費用		
支払利息	102,524	95,080
その他	33,121	28,815
営業外費用合計	135,645	123,896
経常利益	1,641,070	1,060,889
特別利益		
厚生年金基金脱退損失引当金戻入益	217,213	—
特別利益合計	217,213	—
特別損失		
固定資産除売却損	342,917	16,833
貸倒引当金繰入額	315,683	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	427,166
特別損失合計	658,601	443,999
税金等調整前四半期純利益	1,199,682	616,889
法人税、住民税及び事業税	153,545	249,270
法人税等調整額	414,185	77,782
法人税等合計	567,730	327,053
四半期純利益	631,951	289,836

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,199,682	616,889
減価償却費	866,446	1,012,700
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△4,727	△1,948
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△13,567	△14,646
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△526,218	△458,184
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	306,683	△8,727
厚生年金基金脱退損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,191,976	—
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	—	427,166
受取利息及び受取配当金	△90,702	△53,839
支払利息	102,524	95,080
有価証券売却損益 (△は益)	△10,889	—
固定資産除売却損益 (△は益)	342,917	16,833
売上債権の増減額 (△は増加)	△533,933	498,350
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△330,701	△133,166
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,226,178	4,259,859
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△77,330	147,083
未払費用の増減額 (△は減少)	91,152	139,148
その他	996,010	322,210
小計	5,351,548	6,864,810
利息及び配当金の受取額	87,637	55,241
利息の支払額	△106,210	△101,211
法人税等の支払額	△1,234,076	△191,111
法人税等の還付額	—	247,965
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,098,899	6,875,694
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	△400,000	500,000
有価証券の取得による支出	△1,000,000	—
有価証券の売却による収入	4,507,760	—
投資有価証券の取得による支出	△249,964	△19,976
投資有価証券の売却による収入	1,000,000	4,000
有形固定資産の取得による支出	△2,663,131	△1,264,651
有形固定資産の除却による支出	△245,901	△5,183
無形固定資産の取得による支出	△58,790	△87,649
差入保証金の差入による支出	△205,830	△240,871
差入保証金の回収による収入	624,740	712,189
長期預り保証金の受入による収入	47,569	42,161
長期預り保証金の返還による支出	△211,589	△198,847
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,144,862	△558,828



(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△750,000	△650,000
リース債務の返済による支出	△10,725	△62,028
配当金の支払額	△500,156	△496,586
自己株式の取得による支出	△401	△704
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,061,282	△1,209,318
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,182,479	5,107,546
現金及び現金同等物の期首残高	6,011,581	5,488,697
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,194,060	10,596,243

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。